

平成 24 年 度

佐賀県工業用水道事業会計
決算審査意見書

佐賀県監査委員

監査第 220 号
平成25年6月28日

佐賀県知事 古川 康 様

佐賀県監査委員	池田 巧
同	田中 俊雄
同	三竿 博史
同	石丸 博

平成24年度佐賀県工業用水道事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成25年5月31日付け
農本企第34号で審査に付された平成24年度佐賀県工業用水道事業会計の決算
について審査した結果、次のとおり意見を提出します。

目 次

第1	審査について	1
第2	審査意見	1
	1 財務事務について	1
	2 経営管理について	1
第3	審査の概要	3
	1 予算の執行状況について	3
	(1) 業務の予定量と実績	3
	(2) 収益的収入及び支出	3
	(3) 資本的収入及び支出	4
	(4) 企業債	4
	(5) 一時借入金の限度額に対する借入実績	5
	(6) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費	5
	(7) たな卸資産の購入限度額に対する購入実績	5
	2 経営成績について	6
	(1) 施設の利用状況	6
	(2) 損益計算	7
	① 営業収益と営業費用	7
	② 営業外収益と営業外費用	7
	(3) 利益剰余金計算	8
	(4) 利益剰余金処分計算(案)	8
	3 財政状態について	9
	(1) 資産及び負債・資本	9
	① 資産の部	9
	② 負債・資本の部	10
	(2) 資金収支	11
	(3) 主な経営指標の状況	11
	① 効率性分析	11
	② 財政状態分析	11
○ 付 表		
1—(1)	損益計算書対前年度比較	14
1—(2)	損益等の推移	15
2	給水収益と費用の比率	16
3	給水原価計算表	17
4	貸借対照表対前年度比較	18
5	事業会計資金計画決算対比表	19
6	主な経営分析比率	20

第1 審査について

平成 24 年度佐賀県工業用水道事業会計の決算審査に当たっては、事業が地方公営企業法第 3 条の経営の基本原則に従って運営されたか、また、決算処理及び決算計数は、企業会計の原則その他地方公営企業法等関係法令に準拠し、適法かつ適正に処理又は表示されているか等について、決算報告書、財務諸表を中心に会計帳簿及び証拠書類を照合し、関係職員から事情を聴取するとともに、例月出納検査、定期監査の結果をも考慮して審査を行った。

第2 審査意見

審査の結果、平成 24 年度佐賀県工業用水道事業会計の決算報告書及び財務諸表は、法令に準拠して作成されており、その計数に誤りはなく、かつ、経営成績及び財政状態は適正に表示されている。

また、事業の運営については、公営企業経営の基本原則に沿って行われたものと認められた。なお、財務事務及び経営管理に係る所見は次のとおりである。

1 財務事務について

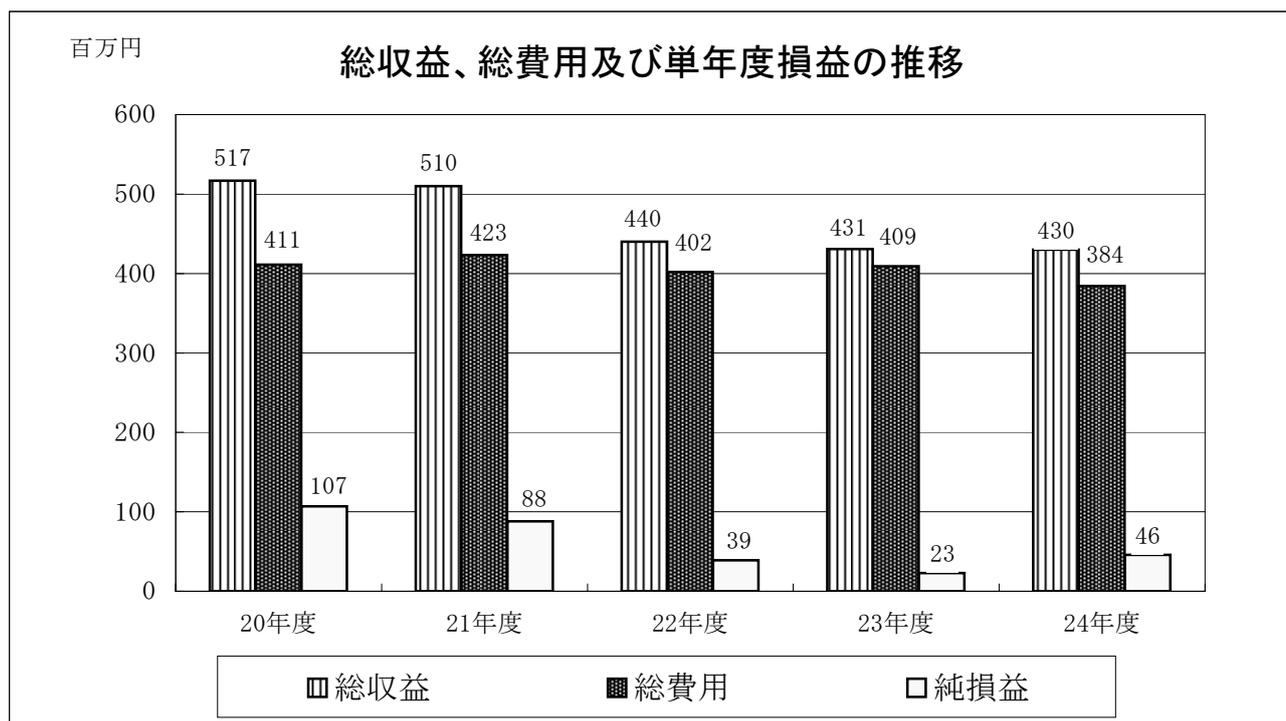
当年度の財務に関する事務処理は、おおむね適正に執行されていると認められた。

2 経営管理について

当年度の総収益は 4億2,979万9,364円、総費用は 3億8,409万2,903円で、差引 4,570万6,461円の純利益となっており、前年度純利益 2,260万2,407円と比較すると、2,310万4,054円の増となっている。

これは主として、設備更新に伴う特別損失が生じなかったこと及び営業費用が減少したためである。

現状においては、経営の健全性は維持されている。

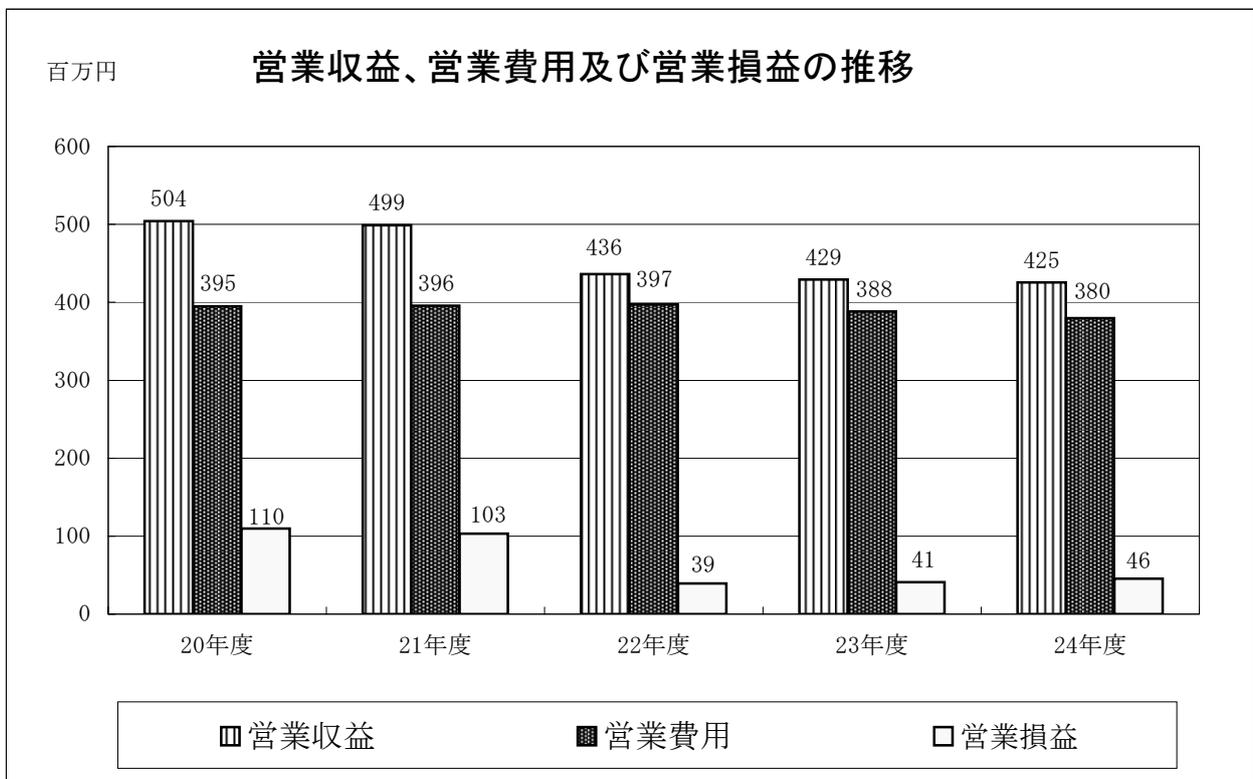


しかしながら、近年、給水事業所の中には、環境負荷の軽減を目指した使用水の再利用や、経費節減あるいは減産に伴う契約給水量の見直しを図る動きがあり、給水事業所数の減（平成20年度37か所から平成24年度35か所）や年間給水量の減（平成20年度 1,934万8千 m^3 から平成24年度 1,635万7千 m^3 ）などにより、平成24年度の営業収益は、対20年度比84.4%と減少している。

先行き不透明な収益環境にある中で、平成21年3月にまとめられた「佐賀県東部工業用水道事業の今後のあり方に関する報告書」では、未利用水活用などの対応策が示されているが、現在、増収対策の成果は見られていない。

誘致企業等給水事業所に対し、将来にわたって良質な工業用水を安定的に供給していくことは、設置者である県の責務でもあり、中長期的な視点に立った実効ある対策の実施を望むものである。

また、施設設備の更新、耐震化については、未実施である管路等の老朽度（耐震）調査を新たに実施するなど、その取り組みを着実に実施されるとともに、公営企業として蓄積した技術的ノウハウを継承できるように技術職員の育成にも配慮されたい。



- ・ 営業収益は減少傾向(対20年度比 84.4%)
- ・ 営業費用は減少傾向(対20年度比 96.2%)
- ・ 営業損益は昭和56年度から黒字、黒字幅は22年度からわずかながら増加傾向

第3 審査の概要

1 予算の執行状況について

(1) 業務の予定量と実績

区 分	予 定 (A)	実 績 (B)	執行率 (B/A)	予 定 に 比 べ 実 績 の 増 減	備 考
年度末給水事業所数	36 か所	35 か所	97.2 %	△ 1 か所	
年間総給水量	16,673,282 m ³	16,357,478 m ³	98.1 %	△ 315,804 m ³	
1日平均給水量	45,806 m ³	44,815 m ³			
主な建設改良事業	亀の甲配水池電気設備等更新工事 一式 23,487,450 円				

※ 予定「1日平均給水量」は、「年間総給水量」を364日（点検日を除く）で除した数。
 ※ 実績「1日平均給水量」は、「年間総給水量」を365日で除した数。

(2) 収益的収入及び支出（税込み）

(収 入)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B/A)	予算額に比 べ決算額の増減	備 考
	円	円	%	円	決算額(B)のうち仮受消費税及び地方消費税
工業用水道 事業収益	460,332,000	451,079,139	98.0	△ 9,252,861	21,279,775 円
営業収益	455,893,000	446,630,116	98.0	△ 9,262,884	21,268,088 円
営業外収益	4,439,000	4,449,023	100.2	10,023	11,687 円
特別利益	0	0	-	0	

(支 出)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B/A)	不 用 額	備 考
	円	円	%	円	決算額(B)のうち仮払消費税及び地方消費税
工業用水道 事業費用	418,225,000	404,141,615	96.6	14,083,385	8,399,412 円
営業費用	397,030,000	388,197,838	97.8	8,832,162	8,399,412 円
営業外費用	16,195,000	15,943,777	98.4	251,223	0 円
予備費	5,000,000	0	0.0	5,000,000	
収入支出差引額	42,107,000	46,937,524	-	-	

収益的収支で 4,210万7,000円の利益を見込んでいたが、決算では 4,693万7,524円となり、予定を 483万524円上回っている。

これは主として、営業収益が予算額より 926万2,884円減少したものの、営業費用等の不用額がこれを上回ったためである。

(3) 資本的収入及び支出 (税込み)

(収 入)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B/A)	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
資本的収入	円 0	円 0	% —	円 0	

(支 出)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B/A)	翌年度 繰越額	不用額	備 考
資本的支出	円 41,480,000	円 40,891,699	% 98.6	円 0	円 588,301	決算額(B)のうち 仮払消費税及び 地方消費税 1,219,000 円
建設費	26,187,000	25,599,000	97.8	0	588,000	1,219,000 円
企業債 償還金	15,293,000	15,292,699	100.0	0	301	0 円
収入支出 差引額	△ 41,480,000	△ 40,891,699	—	—	—	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 4,089万1,699円は、減債積立金 1,529万2,699円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 121万9,000円及び過年度分損益勘定留保資金 2,438万円で補填されている。

(4) 企業債

企業債の借入れは、行われていない。

(5) 一時借入金の限度額に対する借入実績

科 目	限 度 額	最高借入残高	備 考
一 時 借 入 金	円 30,000,000	円 0	一時借入れは行われていない

(6) 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
職 員 給 与 費	円 56,777,000	円 56,269,872	流用は行われていない (不用額 507,128 円)

(7) たな卸資産の購入限度額に対する購入実績

科 目	限 度 額	購 入 額	備 考
た な 卸 資 産	円 1,050,000	円 303,055	

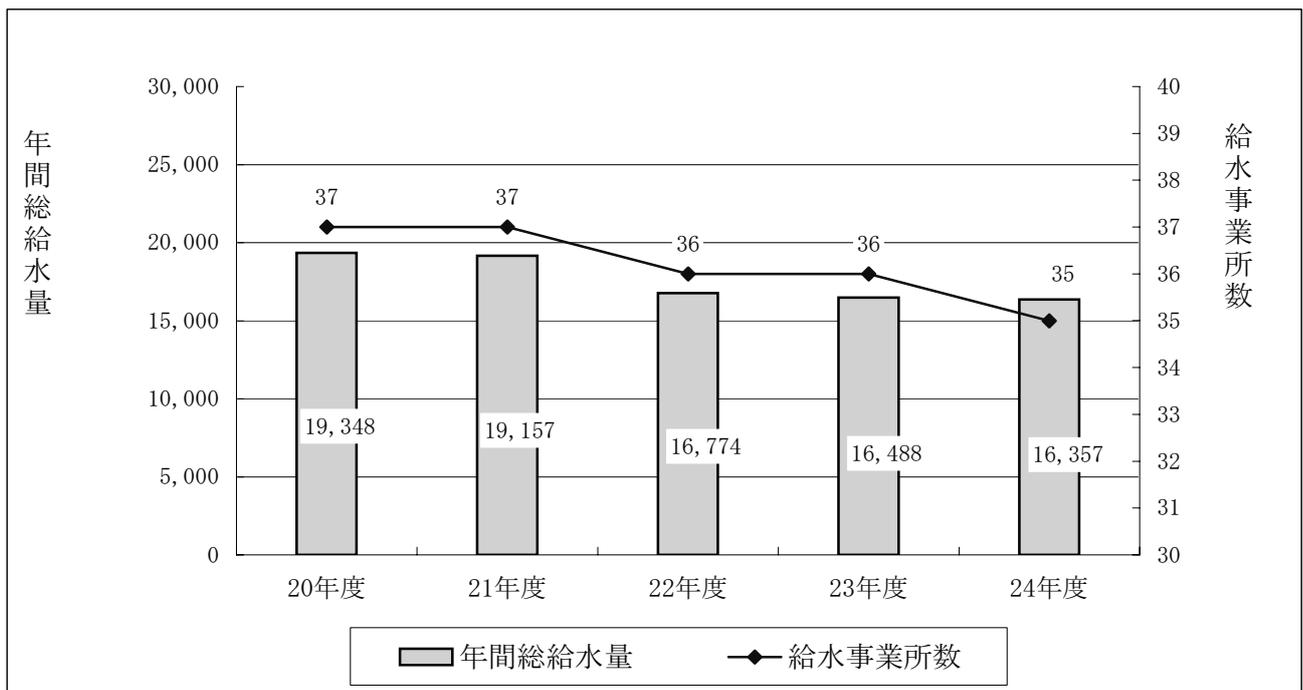
2 経営成績について

(1) 施設の利用状況

区分 \ 年度	24年度	23年度	比較増減	備考
年度末給水事業所数	35か所	36か所	△1か所	
施設の給水能力(日)	60,000 m ³	60,000 m ³	0 m ³	
総給水量	16,357,478 m ³	16,488,228 m ³	△130,750 m ³	
給水量(日)	44,815 m ³	45,050 m ³	△235 m ³	
施設利用率	74.7%	75.1%	△0.4ポイント	
収益率 $\left[\frac{\text{総収益} \times 100}{\text{総費用}} \right]$	111.9%	105.5%	6.4ポイント	

前年度に比べ、給水事業所数が1か所減少したことや給水事業所における基本給水量の見直し等により、総給水量が130,750m³(0.8%)減少し、施設利用率も0.4ポイント低下したが、収益率は6.4ポイント上昇している。

年間総給水量、年度末給水事業所数の推移(単位:千m³、か所)



・年間総給水量は4年連続で減少

・年度末総事業所数は前年度から1か所減少

(2) 損益計算

年 度 科 目	2 4 年 度	2 3 年 度	比 較 増 減		備 考
			金 額	増 減 率	
	円	円	円	%	
営 業 損 益	45,563,602	41,043,911	4,519,691	11.0	
営 業 収 益	425,362,028	429,099,268	△ 3,737,240	△ 0.9	
営 業 費 用	379,798,426	388,055,357	△ 8,256,931	△ 2.1	
営 業 外 損 益	142,859	△ 2,462,901	2,605,760	—	
営 業 外 収 益	4,437,336	2,083,055	2,354,281	113.0	
営 業 外 費 用	4,294,477	4,545,956	△ 251,479	△ 5.5	
経 常 利 益	45,706,461	38,581,010	7,125,451	18.5	
特 別 損 益	0	△ 15,978,603	15,978,603	—	
特 別 利 益	0	0	0	—	
特 別 損 失	0	15,978,603	△ 15,978,603	皆減	
総 収 益	429,799,364	431,182,323	△ 1,382,959	△ 0.3	
総 費 用	384,092,903	408,579,916	△ 24,487,013	△ 6.0	
当 年 度 純 利 益	45,706,461	22,602,407	23,104,054	102.2	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金	0	0	0	—	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	45,706,461	22,602,407	23,104,054	102.2	

(付表1 P14参照)

総収益は 4億2,979万9,364円、総費用は 3億8,409万2,903円で、4,570万6,461円の純利益となっている。

なお、純利益は全額未処分利益剰余金となっている。

① 営業収益と営業費用

営業収益は、4億2,536万2,028円で前年度に比べ 373万7,240円 (0.9%) の減となっている。

これは、総給水量が減少したためである。

営業費用は、3億7,979万8,426円で前年度に比べ 825万6,931円 (2.1%) の減となっている。

これは主として、動力費が 211万1,325円増加したものの、給与費が 627万7,991円、薬品費が 253万1,780円及び修繕費が 214万9,003円減少したためである。

② 営業外収益と営業外費用

営業外収益は、443万7,336円で前年度に比べ 235万4,281円 (113.0%) の増となっている。

これは、受取利息及び配当金が 211万2,248円及び雑収益が 24万2,033円増加したためである。

営業外費用は、429万4,477円で前年度に比べ 25万1,479円 (5.5%) の減となっている。

(3) 利益剰余金計算

区 分	金 額	備 考
前年度未処分利益剰余金	円 22,602,407	
減 債 積 立 金		
前年度末残高	259,382,364	
前年度処分額	0	
当年度変動額	△ 15,292,699	
当年度末残高	244,089,665	
利 益 積 立 金		
前年度末残高	23,653,000	
前年度処分額	1,131,000	≧ 前年度純利益 22,602,407×1/20
当年度変動額	0	
当年度末残高	24,784,000	
建 設 改 良 積 立 金		
前年度末残高	549,705,188	
前年度処分額	21,471,407	
当年度変動額	0	
当年度末残高	571,176,595	
当 年 度 純 利 益	45,706,461	
当年度未処分利益剰余金	45,706,461	

前年度未処分利益剰余金 2,260万2,407円は、利益積立金へ 113万1,000円、建設改良積立金へ 2,147万1,407円それぞれ積み立てられている。

なお、当年度純利益 4,570万6,461円が当年度未処分利益剰余金となっている。

(4) 利益剰余金処分計算 (案)

区 分	金 額	備 考
当年度未処分利益剰余金	円 45,706,461	
利益剰余金処分額	2,286,000	
利 益 積 立 金	2,286,000	
建設改良積立金	0	
翌年度繰越利益剰余金	43,420,461	

当年度未処分利益剰余金 4,570万6,461円のうち、228万6,000円を利益積立金へ積み立てられることが計画されている。

3 財政状態について

(1) 資産及び負債・資本

当年度末における財政状態は、資産合計及び負債・資本合計それぞれ 58億1,613万5,415円となっており、前年度に比べ 3,257万8,560円増加している。

① 資産の部

区 分		24年度	23年度	比較増減	備 考
固定資産	有形固定資産	3,861,069,788	3,990,894,825	△ 129,825,037	
	無形固定資産	3,863,761	3,863,761	0	
	計	3,864,933,549	3,994,758,586	△ 129,825,037	
流動資産	現金預金	1,897,642,413	1,728,657,057	168,985,356	
	未収金	48,667,249	55,258,145	△ 6,590,896	
	棚卸資産	4,892,204	4,726,077	166,127	
	前払費用	0	156,990	△ 156,990	
	計	1,951,201,866	1,788,798,269	162,403,597	
資産合計		5,816,135,415	5,783,556,855	32,578,560	

(付表4 P18参照)

固定資産の年度末現在高は、38億6,493万3,549円で、前年度に比べ 1億2,982万5,037円の減となっている。

これは主として、有形固定資産の構築物が 8,567万5,342円、機械及び装置が 3,275万6,541円減少したためである。

流動資産の年度末現在高は、19億5,120万1,866円で、前年度に比べ 1億6,240万3,597円の増となっている。

これは主として、現金預金が増加したためである。

② 負債・資本の部

区 分		24年度	23年度	比較増減	備 考
固定負債	引 当 金	円 162,679,381	円 187,840,981	円 △ 25,161,600	退職給与引当金 修繕引当金
	計	162,679,381	187,840,981	△ 25,161,600	
流動負債	未 払 金	42,222,695	14,864,569	27,358,126	
	前 受 金	0	0	0	
	その他流動負債	331,260	362,988	△ 31,728	
	計	42,553,955	15,227,557	27,326,398	
負 債 合 計		205,233,336	203,068,538	2,164,798	
資 本 金	自 己 資 本 金	2,731,027,086	2,715,734,387	15,292,699	
	借 入 資 本 金	244,089,665	259,382,364	△ 15,292,699	
	計	2,975,116,751	2,975,116,751	0	
剰 余 金	資 本 剰 余 金	1,750,028,607	1,750,028,607	0	
	利 益 剰 余 金	885,756,721	855,342,959	30,413,762	
	計	2,635,785,328	2,605,371,566	30,413,762	
資 本 合 計		5,610,902,079	5,580,488,317	30,413,762	
負 債 ・ 資 本 合 計		5,816,135,415	5,783,556,855	32,578,560	

(付表4 P18参照)

固定負債の年度末現在高は、1億6,267万9,381円で、前年度に比べ 2,516万1,600円の減となっている。

これは、退職給与引当金を取り崩したためである。

流動負債の年度末現在高は、4,255万3,955円で、前年度に比べ 2,732万6,398円の増となっている。

これは主として、その他未払金が 2,042万4,250円増加したためである。

資本金の年度末現在高は、29億7,511万6,751円で、前年度と同額となっている。

これは、企業債を 1,529万2,699円償還したことにより借入資本金が減少したものの、減債積立金から同額を自己資本金に組み入れたためである。

剰余金の年度末現在高は、26億3,578万5,328円で、前年度に比べ 3,041万3,762円の増となっている。

これは主として、減債積立金が 1,529万2,699円減少したものの、当年度未処分利益剰余金が 2,310万4,054円、建設改良積立金が 2,147万1,407円増加したためである。

(2) 資金収支

当年度の資金収支は、受入資金 21億8,712万8,976円、支払資金 2億8,948万6,563円で、差引残高 18億9,764万2,413円となっており、貸借対照表の現金預金残高と符合する。

また、現金及び預金については、現金・預金出納簿及び出納取扱金融機関の当年度末預金残高と照合した結果、差引残高 18億9,764万2,413円は正確であることを確認した。

(3) 主な経営指標の状況

① 効率性分析

経営全体の収益性を示す総収支比率及び給水事業の収益性を示す営業収支比率は、110%を超え、昨年を上回った。

② 財政状態分析

数値が高いほど健全な財政状態を示す自己資本構成比率及び流動比率は全国値より高く、また、数値が低いほど健全な財政状態を示す固定資産対長期資本比率及び企業債償還元金対減価償却額比率は全国値より低く、現状においては健全性を維持している。

(付表6 P20参照)

付 表

付表 1-(1)

損益計算書対前年度比較

科 目	24 年 度		23 年 度		比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	円	%	円	%	円	%
営業収益	425,362,028	100.0	429,099,268	100.0	△ 3,737,240	△ 0.9
給水収益	425,362,028	100.0	429,099,268	100.0	△ 3,737,240	△ 0.9
その他の営業収益	0	-	0	-	0	-
営業費用	379,798,426	100.0	388,055,357	100.0	△ 8,256,931	△ 2.1
業 務 費	187,100,555	49.3	189,178,245	48.8	△ 2,077,690	△ 1.1
総 係 費	38,313,834	10.1	44,706,559	11.5	△ 6,392,725	△ 14.3
減価償却費	153,437,655	40.4	153,833,721	39.6	△ 396,066	△ 0.3
資産減耗費	946,382	0.2	336,832	0.1	609,550	181.0
営業損益	45,563,602	-	41,043,911	-	4,519,691	11.0
営業外収益	4,437,336	100.0	2,083,055	100.0	2,354,281	113.0
受取利息及び 配当金	4,016,248	90.5	1,904,000	91.4	2,112,248	110.9
補助金	0	-	0	-	0	-
雑収益	421,088	9.5	179,055	8.6	242,033	135.2
営業外費用	4,294,477	100.0	4,545,956	100.0	△ 251,479	△ 5.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,242,477	98.8	4,493,956	98.9	△ 251,479	△ 5.6
雑支出	52,000	1.2	52,000	1.1	0	0.0
営業外損益	142,859	-	△ 2,462,901	-	2,605,760	-
経常利益	45,706,461	-	38,581,010	-	7,125,451	18.5
特別損失	0	-	15,978,603	100.0	△ 15,978,603	皆減
過年度損益修正損	0	-	0	-	0	-
その他特別損失	0	-	15,978,603	100.0	△ 15,978,603	皆減
当年度純利益	45,706,461		22,602,407		23,104,054	102.2
前年度繰越利益剰余金	0		0		0	
当年度末処分利益剰余金	45,706,461		22,602,407		23,104,054	102.2

付表 1-(2)

損益等の推移

科目 \ 年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	千円	千円	千円	千円	千円
営業収益	504,219	498,797	436,378	429,099	425,362
給水収益	504,219	498,797	436,378	429,099	425,362
その他の営業収益	0	0	0	0	0
営業費用	394,654	395,520	397,073	388,055	379,798
業務費	204,137	210,388	197,236	189,178	187,101
総係費	53,369	48,503	41,666	44,707	38,314
減価償却費	137,125	134,824	156,939	153,834	153,438
資産減耗費	22	1,805	1,231	337	946
営業損益	109,565	103,277	39,306	41,044	45,564
営業外収益	12,981	11,435	4,046	2,083	4,437
受取利息及び 配当金	11,032	9,389	3,735	1,904	4,016
補助金	1,642	0	0	0	0
雑収益	306	2,046	311	179	421
営業外費用	6,342	5,037	4,793	4,546	4,294
支払利息及び 企業債取扱諸費	6,302	4,985	4,741	4,494	4,242
雑支出	40	52	52	52	52
営業外損益	6,639	6,398	△ 748	△ 2,463	143
経常利益	116,203	109,675	38,558	38,581	45,706
特別利益	0	0	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0	0	0
過年度損益修正益	0	0	0	0	0
特別損失	9,697	22,058	0	15,979	0
過年度損益修正損	0	0	0	0	0
その他特別損失	9,697	22,058	0	15,979	0
当年度純利益	106,506	87,617	38,558	22,602	45,706
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金	106,506	87,617	38,558	22,602	45,706

付表 2

給水収益と費用の比率

科 目	24 年 度		23 年 度		比 較 増 減	
	金 額	給水収益 に対する 比率	金 額	給水収益 に対する 比率	金 額	増減率
	円	%	円	%	円	%
営 業 費 用	379,798,426	89.3	388,055,357	90.4	△ 8,256,931	△ 2.1
一般管理費 (業務費+総係費)	225,414,389	53.0	233,884,804	54.5	△ 8,470,415	△ 3.6
給 与 費	56,230,299	13.2	62,508,290	14.6	△ 6,277,991	△ 10.0
委 託 料	55,333,356	13.0	54,721,010	12.8	612,346	1.1
動 力 費	81,336,158	19.1	79,224,833	18.5	2,111,325	2.7
修 繕 費	16,561,547	3.9	18,710,550	4.4	△ 2,149,003	△ 11.5
薬 品 費	9,680,563	2.3	12,212,343	2.8	△ 2,531,780	△ 20.7
路面復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他費用	6,272,466	1.5	6,507,778	1.5	△ 235,312	△ 3.6
減価償却費	153,437,655	36.1	153,833,721	35.9	△ 396,066	△ 0.3
資産減耗費	946,382	0.2	336,832	0.1	609,550	181.0
営 業 外 費 用	4,294,477	1.0	4,545,956	1.1	△ 251,479	△ 5.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,242,477	1.0	4,493,956	1.0	△ 251,479	△ 5.6
雑 支 出	52,000	0.0	52,000	0.0	0	0.0
費 用 合 計	384,092,903	90.3	392,601,313	91.5	△ 8,508,410	△ 2.2
給 水 収 益	425,362,028	-	429,099,268	-	△ 3,737,240	△ 0.9

付表 3

給水原価計算表

(単価 : 1m³当り)

科 目	24 年 度		23 年 度		比 較 増 減	
	金 額	単 価	金 額	単 価	金 額	単 価
	円	円	円	円	円	円
営 業 費 用	379,798,426	23.22	388,055,357	23.54	△ 8,256,931	△ 0.32
一般管理費 (業務費+総係費)	225,414,389	13.78	233,884,804	14.18	△ 8,470,415	△ 0.40
給 与 費	56,230,299	3.44	62,508,290	3.79	△ 6,277,991	△ 0.35
委 託 料	55,333,356	3.38	54,721,010	3.32	612,346	0.06
動 力 費	81,336,158	4.97	79,224,833	4.80	2,111,325	0.17
修 繕 費	16,561,547	1.01	18,710,550	1.13	△ 2,149,003	△ 0.12
薬 品 費	9,680,563	0.59	12,212,343	0.74	△ 2,531,780	△ 0.15
路面復旧費	0	0.00	0	0.00	0	0.00
その他費用	6,272,466	0.38	6,507,778	0.39	△ 235,312	△ 0.01
減価償却費	153,437,655	9.38	153,833,721	9.33	△ 396,066	0.05
資産減耗費	946,382	0.06	336,832	0.02	609,550	0.04
営 業 外 費 用	4,294,477	0.26	4,545,956	0.28	△ 251,479	△ 0.02
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,242,477	0.26	4,493,956	0.27	△ 251,479	△ 0.01
雑 支 出	52,000	0.00	52,000	0.00	0	0.00
費 用 合 計	384,092,903	23.48	392,601,313	23.81	△ 8,508,410	△ 0.33
給 水 収 益	425,362,028	26.00	429,099,268	26.02	△ 3,737,240	△ 0.02
総 給 水 量	16,357,478 m ³		16,488,228 m ³		△ 130,750 m ³	
年度末給水事業所数	35 か所		36 か所		△ 1 か所	
給 水 能 力 (日)	60,000 m ³		60,000 m ³		0 m ³	
一日平均給水量 m ³	44,815 m ³		45,050 m ³		△ 235 m ³	
施 設 利 用 率 %	74.7 %		75.1 %		△ 0.4 ポイント	

給水料金 基 本 26円/m³
 超 過 52円/m³

付表 4

貸借対照表対前年度比較

勘定科目			24年度		23年度		比較増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
			円	%	円	%	円	%
固定資産	有形固定資産	土地建物	200,269,949	3.4	200,269,949	3.5	0	0.0
		構築物	200,947,232	3.5	210,378,308	3.6	△ 9,431,076	△ 4.5
		機械及び装置	2,584,053,562	44.4	2,669,728,904	46.2	△ 85,675,342	△ 3.2
		車両運搬具	870,192,437	15.0	902,948,978	15.6	△ 32,756,541	△ 3.6
		工具、器具及び備品	168,150	0.0	168,150	0.0	0	0.0
		建設仮勘定	5,438,458	0.1	7,400,536	0.1	△ 1,962,078	△ 26.5
		小計	0	0.0	0	0.0	0	-
	無形固定資産	電話加入権	3,861,069,788	66.4	3,990,894,825	69.0	△ 129,825,037	△ 3.3
		電気供給施設利用権	60,600	0.0	60,600	0.0	0	0.0
		地上権	1,400,927	0.0	1,400,927	0.0	0	0.0
		ソフトウェア	2,402,234	0.0	2,402,234	0.0	0	0.0
		小計	0	0.0	0	0.0	0	-
		計	3,863,761	0.1	3,863,761	0.1	0	0.0
		計	3,864,933,549	66.5	3,994,758,586	69.1	△ 129,825,037	△ 3.2
流動資産	現金預金	1,897,642,413	32.6	1,728,657,057	29.9	168,985,356	9.8	
	未収金	48,667,249	0.8	55,258,145	1.0	△ 6,590,896	△ 11.9	
	有価証券	0	0.0	0	0.0	0	-	
	棚卸資産	4,892,204	0.1	4,726,077	0.1	166,127	3.5	
	前払費用	0	0.0	156,990	0.0	△ 156,990	皆減	
	計	1,951,201,866	33.5	1,788,798,269	30.9	162,403,597	9.1	
繰延勘定	0	0.0	0	0.0	0	-		
資産合計	5,816,135,415	100.0	5,783,556,855	100.0	32,578,560	0.6		
固定負債	退職給与引当金	108,671,017	1.9	133,832,617	2.3	△ 25,161,600	△ 18.8	
	修繕引当金	54,008,364	0.9	54,008,364	0.9	0	0.0	
	小計	162,679,381	2.8	187,840,981	3.2	△ 25,161,600	△ 13.4	
	計	162,679,381	2.8	187,840,981	3.2	△ 25,161,600	△ 13.4	
流動負債	営業未払金	8,761,295	0.2	7,649,419	0.1	1,111,876	14.5	
	未払消費税及び地方消費税	6,493,800	0.1	671,800	0.0	5,822,000	866.6	
	その他未払金	26,967,600	0.5	6,543,350	0.1	20,424,250	312.1	
	小計	42,222,695	0.7	14,864,569	0.3	27,358,126	184.0	
	前受金	0	0.0	0	0.0	0	-	
	その他の流動負債	331,260	0.0	362,988	0.0	△ 31,728	△ 8.7	
計	42,553,955	0.7	15,227,557	0.3	27,326,398	179.5		
負債合計	205,233,336	3.5	203,068,538	3.5	2,164,798	1.1		
資本金	自己資本金	2,731,027,086	47.0	2,715,734,387	47.0	15,292,699	0.6	
	借入資本金	244,089,665	4.2	259,382,364	4.5	△ 15,292,699	△ 5.9	
	企業債	244,089,665	4.2	259,382,364	4.5	△ 15,292,699	△ 5.9	
	計	2,975,116,751	51.2	2,975,116,751	51.4	0	0.0	
剰余金	受贈財産評価額	473,110,328	8.1	473,110,328	8.2	0	0.0	
	工事負担金	260,723,922	4.5	260,723,922	4.5	0	0.0	
	補助金	975,884,958	16.8	975,884,958	16.9	0	0.0	
	工事補償費	40,309,399	0.7	40,309,399	0.7	0	0.0	
	小計	1,750,028,607	30.1	1,750,028,607	30.3	0	0.0	
	減債積立金	244,089,665	4.2	259,382,364	4.5	△ 15,292,699	△ 5.9	
	利益積立金	24,784,000	0.4	23,653,000	0.4	1,131,000	4.8	
	建設改良積立金	571,176,595	9.8	549,705,188	9.5	21,471,407	3.9	
	当年度未処分利益剰余金	45,706,461	0.8	22,602,407	0.4	23,104,054	102.2	
	小計	885,756,721	15.2	855,342,959	14.8	30,413,762	3.6	
計	2,635,785,328	45.3	2,605,371,566	45.0	30,413,762	1.2		
資本合計	5,610,902,079	96.5	5,580,488,317	96.5	30,413,762	0.5		
負債・資本合計	5,816,135,415	100.0	5,783,556,855	100.0	32,578,560	0.6		

事業会計資金計画決算対比表

区 分	24年度計画 (A)	24年度決算額 (B)	23年度決算額 (C)	対前年度比 増減額(B-C)	対計画額比 増減額(B-A)	備考
	円	円	円	円	円	
受入資金	2,236,476,000	2,187,128,976	2,193,824,526	△ 6,695,550	△ 49,347,024	
1 営業収益	418,141,000	397,995,276	395,478,435	2,516,841	△ 20,145,724	
2 営業外収益	4,420,000	4,433,333	2,063,281	2,370,052	13,333	
3 特別利益	0	0	0	0	0	
4 費用戻入	0	159,665	262,635	△ 102,970	159,665	
5 前年度未収金	55,258,000	55,258,145	40,509,596	14,748,549	145	
6 企業債	0	0	0	0	0	
7 補助金	0	0	0	0	0	
8 工事負担金	0	0	0	0	0	
9 固定資産売却益	0	0	0	0	0	
10 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	
11 一時借入金	30,000,000	0	0	0	△ 30,000,000	
12 有価証券	0	0	0	0	0	
13 前年度繰越金	1,728,657,000	1,728,657,057	1,754,838,579	△ 26,181,522	57	
14 預り金	0	625,500	672,000	△ 46,500	625,500	
15 前受金	0	0	0	0	0	
支払資金	340,658,000	289,486,563	465,167,469	△ 175,680,906	△ 51,171,437	
1 営業費用	233,091,000	221,460,547	225,996,233	△ 4,535,686	△ 11,630,453	
2 営業外費用	4,392,000	4,294,477	4,545,956	△ 251,479	△ 97,523	
3 特別損失	0	0	1,439,550	△ 1,439,550	0	
4 未払金	14,865,000	14,864,569	87,578,008	△ 72,713,439	△ 431	
5 預り金返還金	5,625,000	4,261,816	5,402,676	△ 1,140,860	△ 1,363,184	
6 建設改良費	26,187,000	23,793,000	116,627,700	△ 92,834,700	△ 2,394,000	
7 企業債償還金	15,293,000	15,292,699	15,041,220	251,479	△ 301	
8 投資	0	0	0	0	0	
9 一時借入返還金	30,000,000	0	0	0	△ 30,000,000	
10 棚卸資産	1,050,000	303,055	133,626	169,429	△ 746,945	
11 有価証券	0	0	0	0	0	
12 前払消費税及び 地方消費税	5,155,000	5,155,500	6,202,500	△ 1,047,000	500	
13 退職給与引当金	0	0	0	0	0	
14 前払金	0	0	2,200,000	△ 2,200,000	0	
15 予備費	5,000,000	0	0	0	△ 5,000,000	
16 未収金からの支出		60,900		60,900	60,900	
差引	1,895,818,000	1,897,642,413	1,728,657,057	168,985,356	1,824,413	

主な経営分析比率

○ 効率性分析

(単位：%)

個別項目	算式	説明	H21	H22	H23	H24	全国 (H23)
総収支比率	$\frac{\text{総収益} \times 100}{\text{総費用}}$	経営全体の収益性を示す。 100%以上が黒字。	120.7	109.6	105.5	111.9	118.6
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} \times 100}{\text{営業費用}}$	本業である給水事業の収益性を示す。 100%以上が黒字。	126.1	109.9	110.6	112.0	124.3

全国値は、地方公営企業年鑑（平成24年度総務省調査）の工業用水道事業の平成23年度実績である。

○ 財政状態分析

(単位：%)

個別項目	算式	説明	H21	H22	H23	H24	全国 (H23)
自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本} \times 100}{\text{総資本}}$	自己資本の充実度を示す。 数値が高いほど借入等がなく健全な状態を表す。	90.3	90.7	92.0	92.3	66.6
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産} \times 100}{\text{自己} + \text{固定} + \text{借入} + \text{資本} + \text{負債} + \text{資本金}}$	固定資産がどの程度自己資本及び借入金で調達されているかを示す。 100%以下で数値が低いほど良い。	71.1	70.3	69.3	66.9	90.6
流動比率	$\frac{\text{流動資産} \times 100}{\text{流動負債}}$	短期債務に対する支払い能力を示す。 100%以上で数値が高いほど良い。	3,658.5	2,027.0	11,747.1	4,585.2	764.1
企業債償還元金対減価償却額比率	$\frac{\text{企業債償還額} \times 100}{\text{当年度減価償却額}}$	投資の健全性を示す。 数値が低いほど償還能力が高い。	10.8	9.4	9.8	10.0	79.2

全国値は、地方公営企業年鑑（平成24年度総務省調査）の工業用水道事業の平成23年度実績である。